

# 土器町まちづくり計画

## 2015



■土器町航空写真

住みたくなるまち土器

# 目次

## 第1章

### 土器町の概要

---

1. 沿革 . . . . . 1
2. 人口・世帯数の推移 . . . . . 2
3. 産業の構成 . . . . . 3
4. 公共施設・公的施設 . . . . . 4
5. 文化財・主な旧跡 . . . . . 4
6. コミュニティ組織とその活動 . . . . . 5～6
7. 土器地区マップ . . . . . 7

## 第2章

### まちづくり計画

---

1. まちづくりの目指すもの . . . . . 8
2. 計画期間 . . . . . 8
3. 計画事業
  - (1) にぎわいと活力のあるまちづくり . . . . . 9～10
  - (2) 心豊かな人が育ち生きがいのあるまちづくり . 11～12
  - (3) 健康で安心して暮らせるまちづくり . . . . . 13～14
  - (4) 自然や環境・文化を大切にするまちづくり . . 15～16

## 資料

### 計画策定資料

---

1. 策定までの経過 . . . . . 17
2. 参考文献 . . . . . 17
3. まちづくり計画策定委員会名簿 . . . . . 18

## 第1章 土器町の概要

### 1. 沿革

私たちの住む土器町は、丸亀市の北東部に位置し東に青ノ山、西に丸亀城を望み、南に田園地帯、北には瀬戸内海が広がり、中央を県内唯一の一級河川土器川がまちを東西に分けた、自然環境に恵まれた風光明媚な面積約 3.6 km<sup>2</sup>の南北に細長い形態をなした地域である。

その昔、幾万年の歳月にわたり土器川の水に育まれ、下流に堆積した三角州こそが土器村発祥の地である。「土器村」の名の由来は、弥生時代より、土器・鍋屋・吉岡などで土器づくりが盛んで、土器の粘土がとりわけ豊富で良質だったので、この地で土師器（はじき：褐色の素焼きの器）が多くつくられ、その名が専ら村の地名となったものと考えられる。

明治 23 年の町村制施行により<sup>う た ぐ ん</sup> 鵜足郡土器村になり、明治 32 年<sup>う た ぐ ん</sup> 鵜足郡と<sup>あ の ぐ ん</sup> 阿野郡との合併により綾歌郡土器村となり、その後、昭和 29 年 5 月 3 日に丸亀市に合併された。

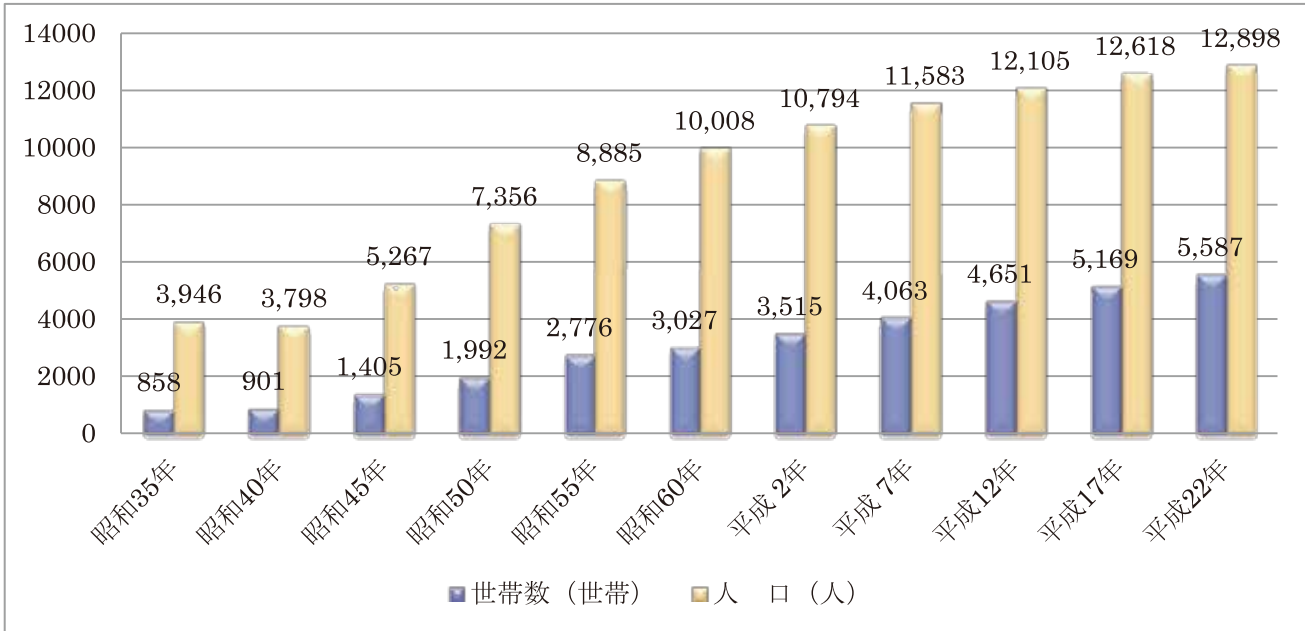
合併当時は世帯数 850 世帯余り、人口 4,200 人余りの農村地域であったが、市道土器線などの整備により交通利便性が高まり、住宅・団地等の建設に拍車がかかり人口が急増した。現在は世帯数 5,741 世帯、人口 12,837 人（平成 27 年 3 月 1 日現在）となり、世帯数は 6 倍強、人口は 3 倍強に増加し、丸亀市の人口の約 1 割である。



■土器町地図 昭和 32 年頃

## 2. 人口・世帯数の推移

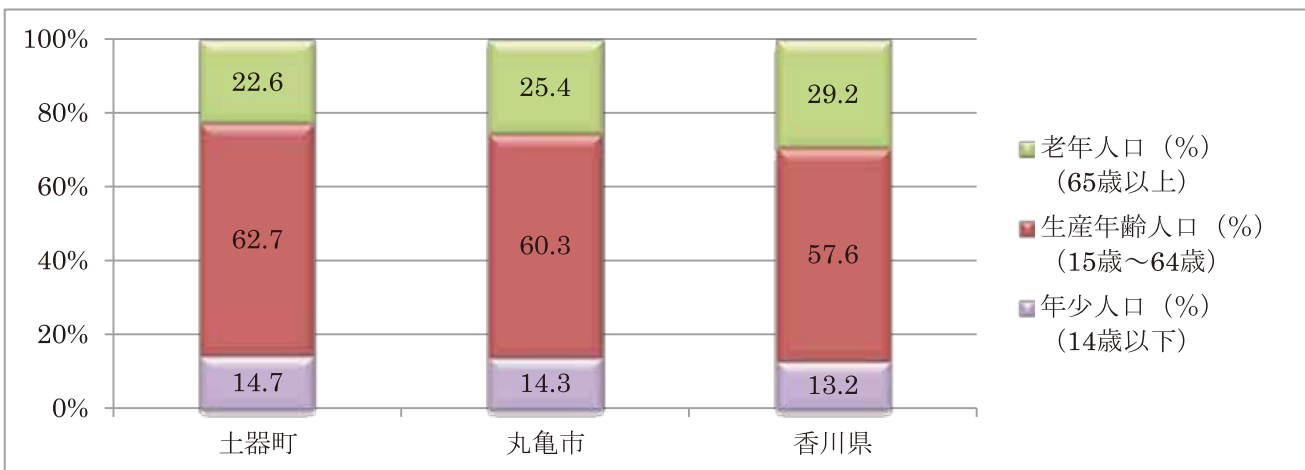
【土器町の人口・世帯数】



国勢調査統計より

土器町の平成27年3月1日現在の世帯数は、5,741世帯、人口は、12,837人である。昭和40年代から60年代にかけては、人口が約3倍に増加したが、平成に入ると少子化等の影響により人口の伸び率が鈍化している。そして、全住民のうち7割は、高度経済成長期に昭和40年代以降に転入してきた人たちである。また、5年間で3人に1人の住民が入れ替わる新旧住民混在地域でもある。

【年齢別人口と構成比】



平成26年10月1日現在

土器町は、高齢化や少子化が進む中、香川県・丸亀市に比べて生産年齢人口・年少人口の比率が若干高い。

### 3. 産業の構成

#### 【産業別事業所数】

(単位：カ所)

	事務所数	農林・漁業	鉱業・碎石業等	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給水道業	情報・通信業	運輸業・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門技術サービス業	飲食店サービス・宿泊	生活関連サービス・娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉	複合サービス業	サービス業(他に分類されないもの)
土器町西	85	0	0	6	4	0	0	0	21	1	8	5	15	12	1	5	1	6
土器町東	300	0	0	24	12	0	6	3	79	10	28	17	39	33	4	25	1	19
土器町北	89	0	0	8	22	0	1	9	25	0	4	1	3	6	0	0	1	9
土器町合計	474	0	0	38	38	0	7	12	125	11	40	23	57	51	5	30	3	34
丸亀市	4,450	14	10	441	342	4	27	85	1207	98	252	179	602	420	140	295	37	297

資料：平成 24 年経済センサス-活動調査

土器町の事業所数は、人口と同様に丸亀市の約 1 割である。その産業構成は、下記のようになっている。

#### ・土器町西の特徴

元来土器町の中心であり住居や商店が点在していたので、昭和 40 年以降も新たな商店やスーパーマーケットの進出が少なかったものと思われ、小売業や飲食サービス業が目を行っている。

#### ・土器町東の特徴

昭和 60 年頃、市道土器線・浜街道・国道 11 号線バイパス等交通インフラが整備され、主要道路沿いに商店・スーパーマーケット等小売業や飲食サービス・生活関連サービス業などの事業所が多数出店し、医療・福祉の事業所が増加した。

#### ・土器町北の特徴

近年、製塩法の進歩により多くの塩田が廃止になり、昭和 50 年に土器塩田跡土地区画整備事業の実施により土器町北に工業用地が完成し、卸売市場や多くの製造業の工場が誘致された。

## 4. 公共施設・公的施設

### (1) 主な公共施設

青ノ山保育所・城東幼稚園・城東小学校・国土交通省土器川出張所  
第二学校給食センター・クリントピア丸亀・中讃保健福祉事務所  
県立丸亀病院・土器交番・二軒茶屋総合センター・消防団第9分団屯所  
土器コミュニティセンター

### (2) 主な公的施設

ふたば乳児保育園・丸亀土器東郵便局・土器簡易郵便局  
障がい者支援施設 丸亀さんさん荘・特別養護老人 ホーム青の山荘  
介護老人保健施設 あおのやま

### (3) 神社・仏閣

田潮八幡神社・十二社宮神社・吉岡神社（飯野町）  
寶光寺・浄通寺

### (4) ため池

宮池・聖池・中原池・菱池・雁又池

## 5. 文化財・主な旧跡

### (1) 丸亀市指定文化財

けんぼんちやくしよくぶつねほんず  
絹本 著色 仏涅槃図 (寶光寺)

せきぞうせんこくじゅういちめんかんぜおんぼさつりゅうぞう  
石造線刻 十一面観世音菩薩立像 (寶光寺)

でんかんきじこがわら  
伝 歎喜寺古瓦 (個人所有) (資料館)

### (2) 主な旧跡

青ノ山一号墳

青ノ山二号墳

青ノ山三号墳

青ノ山八号墳

青ノ山九号墳

宝塚支群

こまごばやし  
駒ヶ林

よりゆき まつ ひ  
頼之の松の碑

あおのやまじょうせき  
青野山城跡

にしむらやしき  
西邑屋舗

たかつむらじょうせき  
高津邑城跡

## 6. コミュニティ組織とその活動

### (1) コミュニティ構成団体

- |                              |                    |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 丸亀市立青ノ山保育所                | 14. 丸亀市福祉ママ会議土器    |
| 2. ふたば乳児保育園                  | 15. 丸亀市消防団第九分団     |
| 3. 丸亀市立城東幼稚園                 | 16. 丸亀市婦人防火クラブ土器支部 |
| 4. 丸亀市立城東小学校                 | 17. 土器母子愛育班        |
| 5. 丸亀市土地改良区土器町支部             | 18. 城東校区子ども会育成協議会  |
| 6. 丸亀警察署土器交番                 | 19. 丸亀市福祉協力員       |
| 7. 国土交通省<br>香川河川国道事務所 土器川出張所 | 20. 丸亀地区保護司会       |
| 8. 土器町連合自治会・他自治会             | 21. 土器地区神社総代       |
| 9. 土器町長寿連合会                  | 22. 丸亀市立東中学校PTA    |
| 10. 土器地区民生委員児童委員協議会          | 23. 丸亀市立城東小学校PTA   |
| 11. 丸亀市体育協会城東支部              | 24. 丸亀市立城東幼稚園PTA   |
| 12. 部落解放同盟土器支部               | 25. 丸亀市立青ノ山保育所保護者会 |
| 13. 丸亀市食生活改善推進協議会土器          | 26. ふたば乳児保育園保護者会   |

(2) コミュニティ組織図 別紙（P6）による。

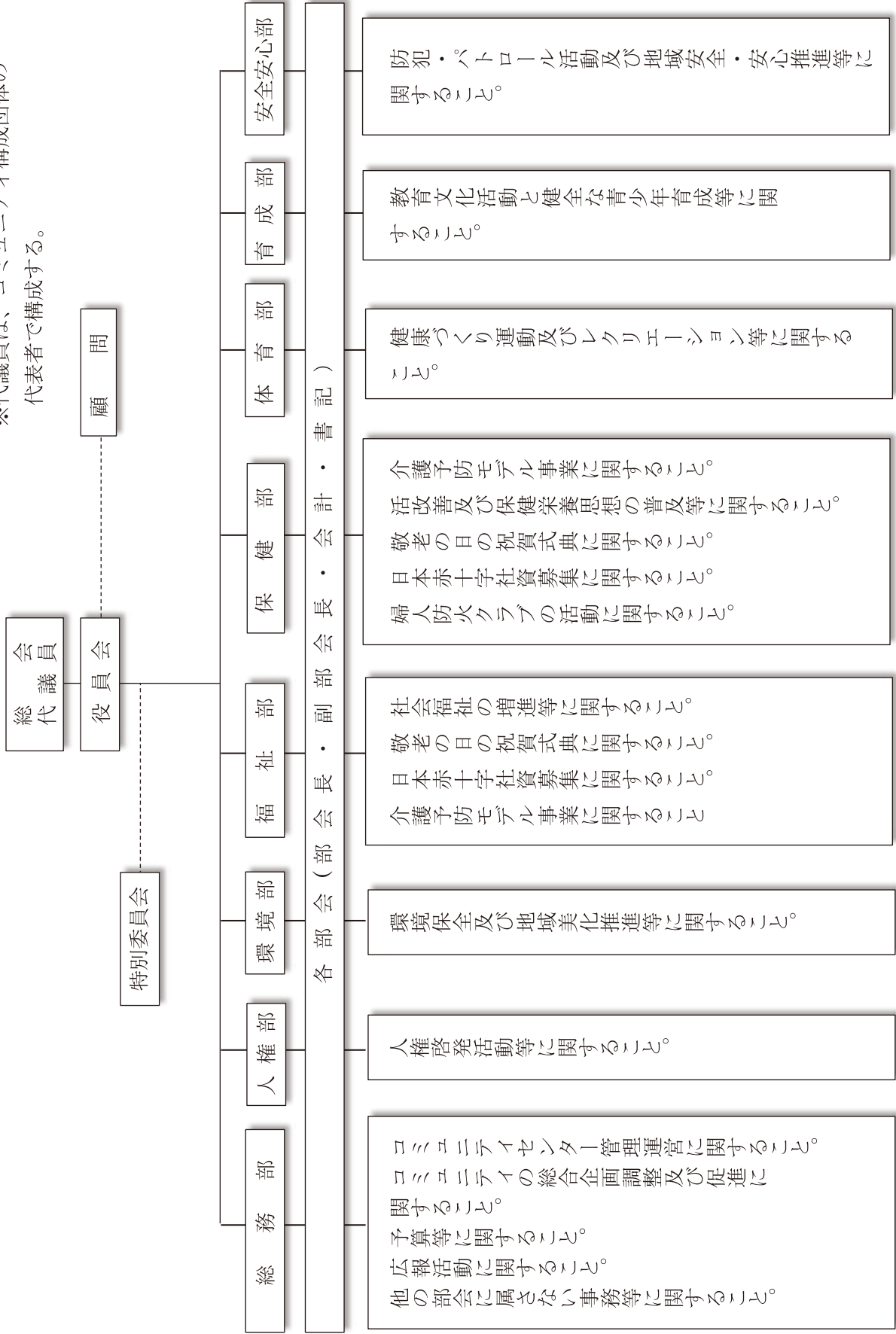
### (3) コミュニティ活動

平成7年3月住民相互の連帯意識向上と安全で安心なまちづくりを目指し、全世帯を対象にしたコミュニティ組織「住みたくなるまち土器」を立ち上げた。年一回、総会を開催し、関係機関の代表者及び土器地区諸団体構成員等代議員により、年間事業計画や予算・決算他付議事項を決定し、役員会では重要事項を審議し、事業の推進にあたっている。

コミュニティ活動の中心となる土器町自治会の加入率は、42.00%（平成27年2月現在）であり、自治会加入率は土器町の人口が急増した高度経済成長期から下がり続けている。自治会加入世帯の多くは、昭和40年代の人口急増期以前から在住する世帯が主であり、近年、住宅団地・マンション住居者や若者・単身世帯など転入者の多くが自治会に加入しない傾向がみられる。まちの活性化や防犯・防災等安全安心のまちづくりの観点からも、コミュニティ活動や自治会活動に、住民の70%を占める転入者などの参加促進に取り組むことが、土器町のこれからのまちづくりの最大の課題である。

コミュニティ「住みたくなるまち土器」組織図

※代議員は、コミュニティ構成団体の代表者で構成する。





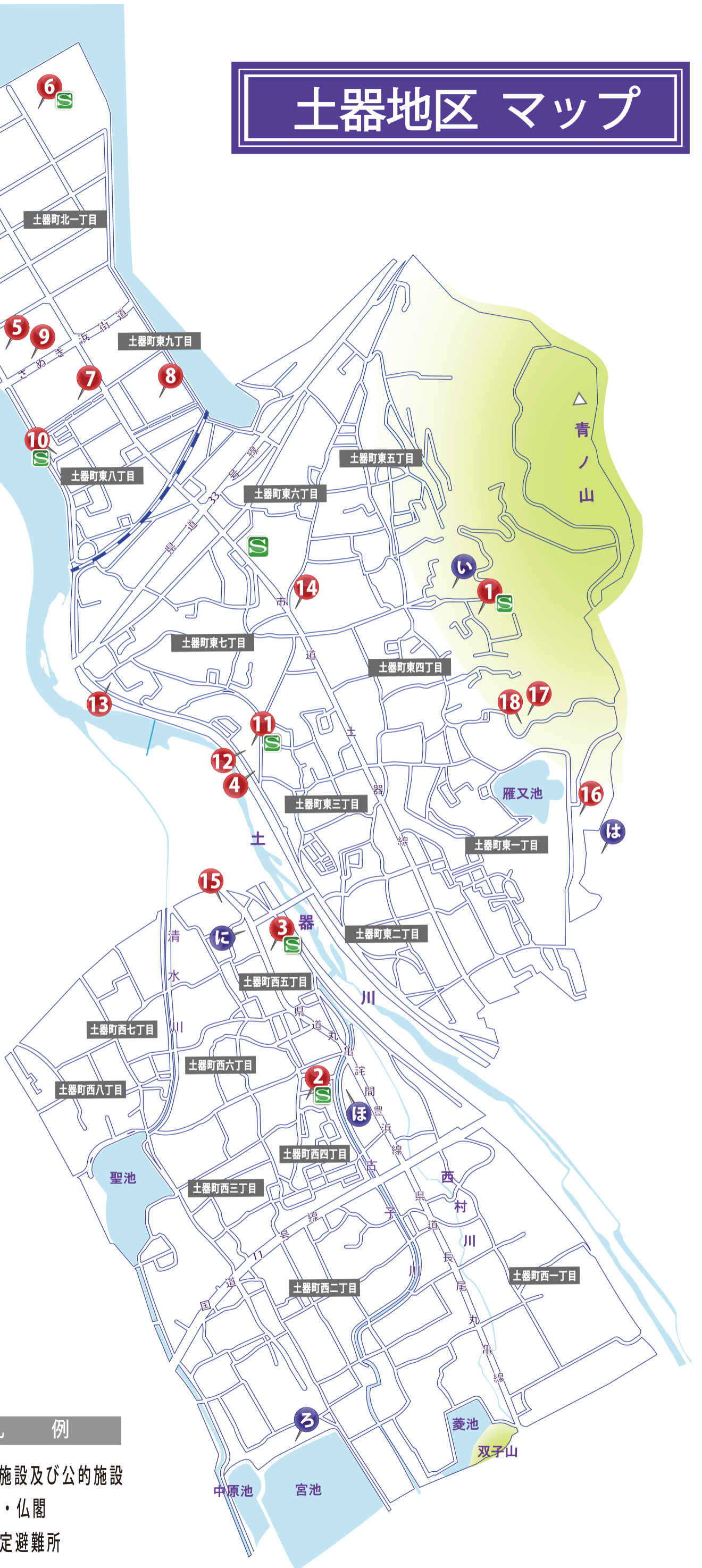


# 土器地区 マップ

1	青ノ山保育所	S
2	城東幼稚園	S
3	城東小学校	S
4	国土交通省 土器川出張所	
5	第二 学校給食センター	
6	クリントピア丸亀	S
7	中讃保健福祉事務所	
8	丸亀病院	
9	土器交番	
10	二軒茶屋 総合センター	S
11	土器 コミュニティセンター	S
12	消防団第9分団屯所	
13	ふたば乳児保育所	
14	丸亀土器東郵便局	
15	土器簡易郵便局	
16	障がい者支援施設 丸亀さんさん荘	
17	介護老人福祉施設 青の山荘	
18	介護老人保健施設 あおのやま	
い	田潮八幡神社	
ろ	十二社宮神社	
は	吉岡神社(飯野町)	
に	寶光寺	
ほ	浄通寺	
S	丸亀市指定 津波避難ビル 丸亀スターボウル	

## 凡 例

- 公共施設及び公的施設
- 神社・仏閣
- 市指定避難所



## 第2章 まちづくり計画

### 1. まちづくりの目指すもの

私たちは、土器町住民の自主性と相互の信頼感に基づく生活共同体として、快適で安全な生活環境、健康で文化的な生活を目指して、心ふれあう思いやりのある、住みよい豊かなまちづくりを推進する。

このことを踏まえ、丸亀市総合計画に定められた将来像「自然と歴史が調和し、人が輝く田園文化都市」や、まちづくりの基本理念「協創でつながりあるまち 丸亀」に沿って、現在より一歩進んだ全員参加型のコミュニティになることを目標とした計画を策定する。そこで、下記のスローガンをまちづくりの4本柱とした。

- (1) にぎわいと活力のあるまちづくり
- (2) 心豊かな人が育ち生きがいのあるまちづくり
- (3) 健康で安心して暮らせるまちづくり
- (4) 自然や環境・文化を大切にするまちづくり

### 2. 計画期間

本計画の計画期間は、平成27年4月から5年間とし、社会環境の変化や、コミュニティの運営上不都合が生じた場合などに対応できるよう必要に応じて見直しを行う。

## 3. 計画事業

## (1) にぎわいと活力のあるまちづくり

施策 目標	主要な施策
地域の にぎわいと 活力	<p><b>1. 住民全員が参加して活動を活性化するまち</b></p> <p>①どきっ子弥生ふるさとまつり、どきっ DOKI サマーフェスタ、町民運動会、地域の祭りや自治会活動などを、住民、商店、企業など地域全体で盛り上げて、住民同士がふれあうことで、地域の連帯感を強める。</p> <p>②PTAや保護者会と協力して、子どもや若年層など住民各層が参加しやすく、住民の意思が反映されたコミュニティ活動を目指す。</p> <p>③幅広い住民の意見を集約し、住民主体の特色あるまちづくりを目指す。</p> <p>④地域住民の横のつながりを深め、活動の輪を広げ活性化に努める。</p>
	<p><b>2. みんなが自治会に加入し、住民が共助するまち</b></p> <p>①自治会活動を活発にすることで、住民同士が支え合い助け合える環境を築く。</p> <p>②市と連携して、自治会活動に対する理解を深めて、自治会結成を促し、自治会加入率の向上を図る。</p>
	<p><b>3. 各団体や他の地域と連携し交流するまち</b></p> <p>①コミュニティと各団体との連携により機能の強化を図る。</p> <p>②市と地域の連携により、他のコミュニティとの情報交換を活発にする。</p>
	<p><b>4. 地域に情報を発信するまち</b></p> <p>①コミュニティ誌を全戸配布し、地域の情報を発信する。</p> <p>②コミュニティ誌の発行により、自治会、保育所、幼稚園、小・中学校などのイベントや情報を発信する。</p> <p>③ホームページを開設し、地域の情報を発信する。</p>

## ■活動の様子



■どきっ子弥生ふるさとまつり



■どきっ!DOK!サマーフェスタ



■町民運動会



■田潮八幡神社秋季例大祭



■研修会（日本赤十字社施設見学）



■住みたくなるまち土器総会

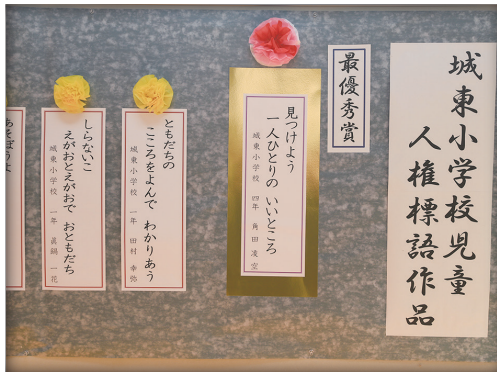
## 今後の課題と取り組み

- 自治会への加入・結成を推進する。
- コミュニティ組織と連合自治会組織の機能や役割の見直し。
- 子供・若年層などのボランティア活動への多数参加を促進する。
- リーダーの輪を広げる。
- 地域のみんなが参加できる町民運動会を目指す。
- 土器さんさんの全戸配布を目指す。
- ホームページの開設を目指す。

## (2) 心豊かな人が育ち生きがいのあるまちづくり

施策 目標	主要な施策
人権の尊重	<p>1. 人権を尊重するまち</p> <p>①市と連携して、出前講座やコミュニティ誌などを活用し、人権意識の高揚を図る。</p> <p>②小学校と連携し、児童を対象に人権標語の募集を行い、優秀者を表彰し、応募作品を展示することにより、人権意識の高揚を図る。</p>
	<p>2. 男女共同参画を实践するまち</p> <p>①市と連携して、出前講座などを開催し、男女共同参画意識の高揚を図る。</p> <p>②男女が共に参画しやすいコミュニティ活動を目指す。</p>
子育ての応援	<p>1. 心豊かな子どもを育てるまち</p> <p>①保育所、幼稚園、小・中学校と連携して、家庭・地域が一体となった「あいさつ運動」を推進する。</p> <p>②子どもたちが「寺子屋教室」などの体験を通じて、地域住民と交流し、遊びの中からマナーや自立心・感性を学び、心豊かな子どもを育てる。</p>
	<p>2. 子育てを応援するまち</p> <p>①市の保健師、母子愛育班、母子保健推進員などと連携して、就学前の子どもを抱える親子の不安や悩み事の解消を図る。</p> <p>②子どものための食育教室を開催するなど、地域みんなで子育てを応援する。</p>
生涯学習で生きがい	<p>1. 芸術・文化活動で生きがいを感じるまち</p> <p>①生涯学習クラブなどを通じて、生きがいを持って暮らせるまちづくりに努める。</p> <p>②地域いきいき講座や出前講座、講演会などを開催する。</p>
	<p>2. スポーツを通じて生きがいを感じるまち</p> <p>①各種球技や体操などスポーツを通じて、健康づくりと地域の活性化を図る。</p> <p>②みんなが参加できるウォーキングなど軽運動を推奨することにより体力の維持向上を図る。</p>

## ■活動の様子



■人権標語の発表



■土器母子愛育班（親子料理教室）



■寺子屋教室（田植え）



■寺子屋教室（キャンプ）



■生涯学習クラブ



■スポーツ大会（ペタンク）

## 今後の課題と取り組み

- 差別のないまちを目指す。
- 女性も男性も自分らしく生きられるまちを目指す。
- 母子愛育班、母子保健推進員など、子育てを応援するボランティア活動の充実を目指す。
- 子どもたちのスポーツ環境の充実を図る。
- 親子を対象にした料理教室の開催を目指す。

(3) 健康で安心して暮らせるまちづくり

施策 目標	主要な施策
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">防犯・防災</p>	<p><b>1. 災害に備えるまち</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①自主防災会の立ち上げ促進と充実強化を図る。</li> <li>②消防団や防災士と連携して、防災訓練の実施や研修会を開催することで、防災意識の向上を図る。</li> <li>③地域住民による防災マップを作成し、災害に備える。</li> <li>④災害時に助けを要する要援護者マップを整備して、災害発生時の救護に役立てる。</li> <li>⑤市と連携して、災害時に備えた防災用品や非常食を確保する。</li> </ul>
	<p><b>2. 交通事故・犯罪防止に取り組む安全安心のまち</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①学校、自治会、PTA、どきどき安全パトロール隊による、児童の登下校時の見守り活動を実施する。</li> <li>②どきどき安全パトロール隊等による、パトロールを実施することで、犯罪のないまちを目指す。</li> <li>③自治会などと連携して、必要な個所に防犯灯などの設置に努め、住民の安全を確保する。</li> <li>④道路標識などの交通安全施設を整備し、交通事故防止に取り組む。</li> <li>⑤薬物乱用禁止の啓発活動を推進する。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">保健・福祉</p>	<p><b>1. 高齢者・障がい者が安心して暮らせるまち</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①福祉ママ、民生・児童委員などと連携して、一人暮らしの高齢者を外食に招待する“ふれあい給食会”の開催や、一人暮らしの高齢者宅に友愛訪問を行う。</li> <li>②介護予防のために、みんなで身体を動かす健康教室などを開催する。</li> <li>③高齢者が元気に集まり、みんなで楽しく談笑できるよう「いきいきサロン」の活用推進を図る。</li> <li>④認知症予防のために、各種事業に取り組む。</li> </ul>
	<p><b>2. 誰もが健康に暮らせるまち</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①生活習慣病や高齢化に対応した健康料理教室を開催することにより、健康づくりを推進する。</li> <li>②男性も料理に興味を持つことにより健康を考える男性料理教室を開催する。</li> <li>③市と連携し、病気の予防・早期発見の必要性から、健康診断などの受診を推奨する。</li> <li>④風邪や熱中症など季節の健康情報を提供する。</li> </ul>

## ■活動の様子



■自主防災訓練



■どきドキ安全パトロール隊



■友愛訪問



■福寿学級



■男性料理教室



■健康料理教室

## 今後の課題と取り組み

- 間近に迫る南海トラフ巨大地震に対し、防災・復旧対策の緊急性について意識向上を図り、防災力強化に取り組む。
- さらなる自主防災会の立ち上げを目指す。
- 地域住民による防災マップを作成し、災害に備える。
- 一人暮らしや寝たきり高齢者を把握し、見守り活動を推進する。
- 認知症予防のためにも、介護予防モデル事業を推進する。
- 薬物乱用禁止の啓発活動を推進する。



(4) 自然や環境・文化を大切にするまちづくり

施策 目標	主 要 な 施 策
自然との共生	<p>1. 環境に配慮し、自然との共生を楽しむまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①河川敷や道路等の清掃活動などを行うことで、清潔なまちを目指す。</li> <li>②里山の保全活動を行うことで自然について考える。</li> <li>③コミュニティ広場などの樹木の剪定や清掃など維持管理を行う。</li> <li>④ゴミの不法投棄防止運動を展開することにより、清潔なまちをめざす。</li> <li>⑤「花いっぱい運動」などにより、緑化の推進を図る。</li> </ul>
	<p>2. 省エネ・ごみ減量・リサイクル等ゴミ問題に取り組むまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①地球温暖化防止のため、緑のカーテン作りを推奨する。</li> <li>②市や自治会との連携により、資源ごみの分別収集や小型家電の収集を推奨する。</li> </ul>
	<p>3. ゴミ焼却場を考えるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ゴミ焼却場の現状を把握し、住民総意による今後の方向性を検討する。</li> <li>②市と協議して、住民に支持されるゴミ焼却場付近の環境整備を目指す。</li> </ul>
歴史・文化の継承	<p>1. 歴史・文化を未来に伝えるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①歴史や文化を知ることによって、ふるさとの良さを再発見し、住民意識を高める。</li> <li>②地元の祭りなどに参加することによって、伝統的な文化や行事を継承する。</li> <li>③子どもがふるさと伝承の遊びや、米作りなどを体験することにより、文化を継承する。</li> <li>④文化財や主な旧跡の維持・保全に努め、その重要性を理解する。</li> </ul>

## ■活動の様子



■河川清掃奉仕活動“香の川 土器川”



■県道清掃奉仕活動“さわやかロード”



■青の山クリーンハイキング



■花いっぱい運動（芝桜植栽）



■まるがめ歴史探訪



■ゴミ焼却場（クリントピア丸亀）

## 今後の課題と取り組み

- 清掃活動等に子どもの参加促進を目指し、環境意識の高揚を図る。
- 「古子川」の清掃活動を検討する。
- ゴミ焼却場の現状と今後の方向性を検討する。
- 青ノ山の散歩道などの整備を関係機関に働きかける。
- 「花いっぱい運動」を近隣の自治会や事業所などと連携しながら広げていく。
- ゴミの不法投棄防止啓蒙活動を、河川等の上流にある関係団体と連携して取り組む

資料

計画策定資料

1. 策定までの経過

- 平成 26 年 11 月 8 日 住みたくなるまち土器役員会において、計画策定方針決定
- 平成 26 年 11 月 13 日 まちづくり計画策定準備委員会発足
- 〃 第 1 回準備委員会において、計画書の概要(案)について協議
- 平成 26 年 11 月 27 日 第 2 回準備委員会において、計画書の柱(案)について協議
- 平成 26 年 12 月 12 日 第 3 回準備委員会において、計画書の主要な施策(案)について協議
- 平成 27 年 1 月 17 日 住みたくなるまち土器役員会において、策定委員会メンバー決定
- 平成 27 年 1 月 31 日 まちづくり計画策定委員会発足
- 第 1 回策定委員会において、第 1 章 土器の概要について協議
- 平成 27 年 2 月 14 日 第 2 回策定委員会において、第 2 章 まちづくり計画について協議
- 平成 27 年 2 月 21 日 第 3 回策定委員会において、計画書全般について協議・調整
- 平成 27 年 3 月 17 日 第 4 回策定委員会において、原案最終決定
- 平成 27 年 3 月 17 日 住みたくなるまち土器役員会において、計画策定承認

2. 参考文献

- |        |             |
|--------|-------------|
| 土器村史   | 土器村史編集委員会発行 |
| 新編丸亀市史 | 丸亀市発行       |

## 3. まちづくり計画策定委員会名簿

役 職	氏 名	所 属 団 体
委 員 長	高畑 美嗣	住みたくなるまち土器会長
副委員長	實近 昭紀	住みたくなるまち土器副会長・土器町連合自治会会長
書 記	野田 幸夫	住みたくなるまち土器副会長・事務局長
委 員	富木田光子	住みたくなるまち土器副会長・環境部会長
〃	西岡 和美	住みたくなるまち土器総務部会長
〃	氏家 隆司	住みたくなるまち土器人権部会長
〃	田羅間和夫	住みたくなるまち土器福祉部会長
〃	砂古ツヤ子	住みたくなるまち土器保健部会長
〃	三宅 修	住みたくなるまち土器体育部会長
〃	浜西 和夫	住みたくなるまち土器育成部会長
〃	大谷 紀一	住みたくなるまち土器安全安心部会長
〃	中山 容一	住みたくなるまち土器顧問
〃	米澤 量	住みたくなるまち土器自主防災会 防災士
〃	近藤 騰	住みたくなるまち土器自主防災会 防災士
〃	山下 武	土器町連合自治会副会長
〃	山地 利直	土器町連合自治会副会長
〃	河口 憲一	土器町連合自治会副会長
〃	古川 雅敏	丸亀市体育協会城東支部 スポーツ推進委員
〃	下山 健次	丸亀市体育協会城東支部 副支部長
〃	香川 房恵	丸亀市食生活改善推進協議会土器 会長
〃	高木三恵子	婦人防火クラブ土器支部 幹事
〃	宇野 明美	丸亀市福祉ママ会議土器 理事
〃	宇野 忠昭	ゴミ処理施設対策連絡協議会 会長
〃	高木 讓	有識者
〃	立岡 光顕	有識者
〃	小濱 孝行	コミュニティセンター所長
〃	矢野 利枝	コミュニティセンター事務員

土器町まちづくり計画 2015

平成 27 年 3 月 発行

【発 行】住みたくなるまち土器

【編 集】まちづくり計画策定委員会

丸亀市土器町東七丁目 160 番地

土器コミュニティセンター内

TEL・FAX 0877 - 24 - 2045